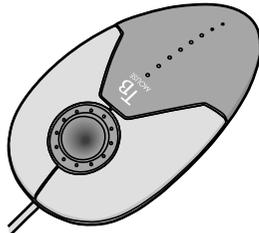


光学式
Opt.



最初に
ご確認ください。

マウス本体	1台
ドライバディスク(3.5"FD)	1枚
取扱説明書	1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

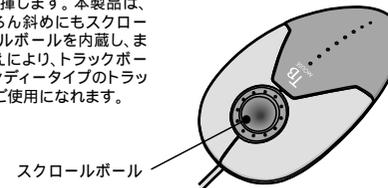
サンワサプライ株式会社

目次

2	はじめに
	警告
	対応機種・対応OS
	接続する前に必ずお読みください。
	・本製品をUSBポート接続する際の注意
	・BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合
3	ハードウェアのインストール
	・マウスの接続
	・USBポート接続の場合
5	ソフトウェアをインストールする前に
	・内蔵ポインティングデバイスの切り離し
6	ソフトウェアのインストール
8	ボタンの特長
	マウスソフトウェアの特長
	・スクロールソフトウェアを開く
9	各機能の設定
	・トラックボール切替え機能
	・スクロールボールの設定
	・第三ボタンの決定
11	その他の機能
	・プルダウンメニューの一覧
	・マウスソフトウェアのアンインストール

はじめに

このたびは、トラックボールマウスをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
本製品は、光学式方式(光学式)のマウスで、通常の使い方にプラスして、ひざの上などでも操作が行えるので、様々なシーンで威力を発揮します。本製品は、上下、左右はもちろん斜めにもスクロール可能なスクロールボールを内蔵し、またスイッチ切り替えにより、トラックボールとして、またハンディータイプのトラックボールとしてもご使用になれます。



警告

テレビラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのコンピュータ機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装置の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。
ご使用のコンピュータシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることでご確認ください。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のコンピュータ、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のコンピュータシステムがテレビラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれか、あるいはいくつかを組み合わせてお試しください。
テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
テレビまたはラジオから離れた場所にコンピュータを設定し直してください。
テレビまたはラジオとは別の電源供給路にあるコンセントにコンピュータを接続してください。
状況に応じ、テレビラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。
注意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

対応機種・対応OS

本製品には、下記のハードウェア、またはソフトウェア以上のものをご使用ください。
Windows搭載パソコン(各社DOS/Vパソコン)、(USBポートもしくはPS/2マウスポートを持ち3.5"FDが使用できる機種)
対応OS:
USBポート接続/Windows XP・2000・Me・98SE・98
PS/2ポート接続/Windows XP・2000・Me・98SE・98・95・NT4.0(SP3以降)

接続する前に必ずお読みください。

本製品をUSBポート接続する際の注意(USB接続の場合)

本製品はWindows等において自動認識され使用可能となります。もし、本製品が正常に動作しない場合、USBインターフェイスが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

「スタート」「設定(S)」「コントロールパネル(C)」「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。



これはUSBインターフェイスの正常な動作状況です。USBデバイスアイコンに「！」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

接続する前に必ずお読みください。(続き)

BIOS上でUSBがdisable(無効)になっている場合(USB接続の場合)

BIOS上のUSBをenable(有効)にしてください。
通常BIOSの設定はコンピュータ起動時にF1かF2を押すものが多いですが詳細な設定については、コンピュータ本体のマニュアルをご覧ください。

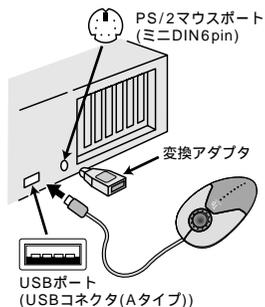
ハードウェアのインストール

マウスの接続

本製品はUSBインターフェイス及びPS/2マウスインターフェイスに対応したコンピュータタイプのマウスですので、接続には二通りの方法があります。

・USBインターフェイスによる接続

1. コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
2. 本製品をコンピュータのUSBポートに接続します。(詳細な設定は3ページの下に)
注意: マウスを接続する前に他のアプリケーション等を終了しておくことをお薦めします。



・PS/2マウスポートによる接続

1. コンピュータの電源を切ってください。
2. コンピュータに接続されているマウスが他にもあれば、取り外してください。
3. 付属の変換アダプタを使用して、本製品をコンピュータのPS/2マウスポートに接続します。
4. コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。

詳細な設定については、後ほど説明します。接続の際、コネクタには上下がありますので注意してください。

一部の富士通FMVノート、IBM ThinkPadなどボイティングデバイス内蔵の一部のノートパソコン(排他 制御機能のないタイプ)及びNEC PC98-NXデスクトップパソコンなど(USBキーボードにPS/2マウスポートが付いているパソコン)には、USBポート接続により対応しています。

マウスをパソコンに接続した際、またはパソコンを立ち上げた際、マウス裏面のLEDが3回発光しますので、その間はマウスを動かさないでください。

USBポート接続の場合

1. コンピュータの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
2. 本製品を、コンピュータのUSBポートに接続します。
3. 自動的にハードウェアの検知が始まり、デスクドライバを更新するためのウィザードが起動します。
4. あとは、画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。
Windows XP・2000・Meは、下記インストール方法と多少異なり、タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

新しいハードウェアの追加ウィザード



新しいドライバを検索しています。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ

ハードウェアのインストール(続き)



検索方法を選択してください。
• 使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨) ----- 次へ



新しいドライバはハードドライブのデータベースと、次の選択した場所から検索されます。
チェックボックスにチェックマーク(✓)を入れずに ----- 次へ
もし、検索場所を聞いてきたら、
✓ 検索場所の設定(L)

C:¥WINDOWS¥INF

もしくは、
C:¥WINDOWS¥OPTIONS¥CABS

もし、上記の検索場所でドライバが見つからない場合は、CD-ROMドライバにWindows Me等のCD-ROMを挿入し、✓ CD-ROMドライバ(C)にチェックを付けてください。



次のデバイス用のドライバファイルを検索します。
USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 次へ



USBヒューマンインターフェイスデバイス
----- 完了

ソフトウェアをインストールする前に必ずお読みください。

重要 (必ずお読みください)

これでマウスは使えるようになりました (Windows NT4.0 及び Windows95 を除く)。付属のソフトウェアをインストールしなくても、マウスの基本的な機能は使えます。もしスクロールボールで横スクロール機能を使いたい場合や、本製品をトラックボールとして使いたい場合は、ソフトウェアのインストールが必要になります。

内蔵ポインティングデバイスの切り離し

< USB接続の場合 >

本製品添付のドライバは各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールしないでお使い下さい。各ユーティリティによって削除方法が異なります。以下をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM TrackPoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

以上で前準備は終わりです。ドライバのセットアップを開始してください。

< PS/2接続の場合 >

本製品添付のドライバは各社PCにあらかじめインストールされている内蔵ポインティングデバイス用のユーティリティと併用できません。ユーティリティを削除するか、添付ドライバをインストールしないでお使い下さい。各ユーティリティによって削除方法が異なります。以下をご覧ください。

NEC PC98-NXシリーズ・富士通 FMV-BIBLOシリーズ・ソニー VAIOシリーズの場合
デバイスマネージャ マウスでNXPADあるいは「Alps GlidePoint」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。

途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

東芝 Dynabookシリーズ・SHARP Mebiusシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「マウスウェア」をアンインストールしてください。

ソフトウェアをインストールする前に必ずお読みください。(続き)

IBM ThinkPadシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「IBM Trackpoint」をアンインストールしてください。

Compaq Armadaシリーズの場合
アプリケーションの追加と削除より「Synaptics TouchPad」をアンインストールしてください。その後デバイスマネージャ マウスで「Synaptics TouchPad」を「標準PS/2マウス」あるいは「Microsoft PS/2 Mouse」にドライバを更新してください。
途中「このデバイスの適していない・・・」とエラー表示される場合がありますが、そのまま進めてください。

その上、ノートパソコンなどの場合、内蔵のポインティングデバイス (タッチパッドなど) が動かないか確認してください。動かなければ前準備は終了です。ドライバのインストールを開始してください。

内蔵ポインティングデバイスが切り離されてない場合
各マシンによって設定方法が異なります。以下を参考にしてください。

NEC、富士通、シャープ、パナソニック製PCの場合
起動時にF2キーを押し、BIOSセットアップで内蔵タッチパッド (Internal PS/2 Mouse) をAutoあるいはDisableにしてください。

ソニーVAIOシリーズの場合
コントロールパネルのNotebook Setupにて内蔵ポインティングデバイスを使用しないにしてください。

IBM ThinkPadシリーズの場合
ThinkPadユーティリティでトラックポイントを切り離してください。

ソフトウェアのインストール

重要 (必ずお読みください)

添付のドライバをインストールする際は、インストール前に他のアプリケーション等を外しておいてください。
フロッピーディスクドライブを内蔵していない機種の場合、当社ホームページ<http://www.sanwa.co.jp/>よりドライバをダウンロードしてください。

Windowsを完全に起動させ、添付のドライバをFDドライブに入れてください。「スタート」ボタンを選択し、「ファイル名を指定して実行 (R)」を選択してください。「A:¥SETUP.EXE」を入力し、OKを選択してください。(FDドライブがA.の場合) あとは画面の指示に従ってインストール作業を進めてください。



インストールMagic Ball XX

言語の選択
「日本語」を選択して ----- 次へ(N)
(環境により、この画面が出ない場合があります。)

ソフトウェアのインストール(続き)



デバイスの選択
 接続したポートにチェック☑を入れて
次へ(N)
 (環境によりこの画面が出ないことが
 あります。)



インストール先の選択
次へ(N)



プログラムのフォルダの選択
次へ(N)



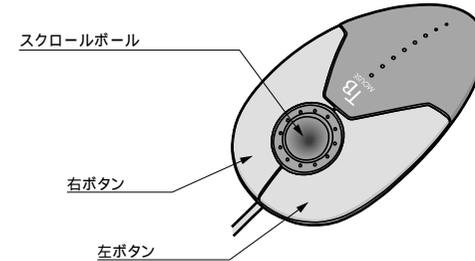
ファイルコピーの開始
次へ(N)



セットアップの完了
 ドライバをFDドライブからぬいて
完了

ボタンの特長

左ボタン
 左ボタンは一般的なマウスボタンと同じ使用です。例えば、クリック、ダブルクリックなどです。
 右ボタン
 Windows 98/95でのアプリケーションごとに設定されているマウスの働きもを行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。
 スクロールボール
 インターネットとWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このスクロールボールを前後に回転させて使います。
 キーボードやマウスで頻繁に使う操作を、このスクロールボールに記憶させることが出来ます。



マウスソフトウェアの特長

マウスソフトウェアを開く

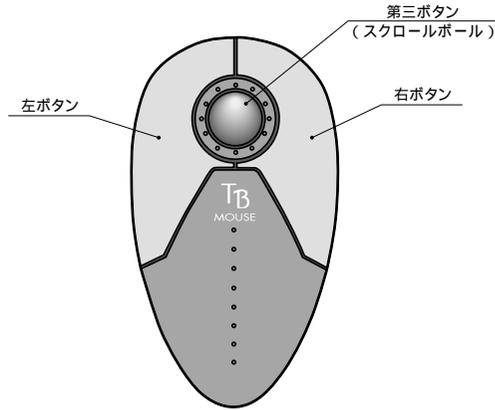
マウスソフトウェアコントロールパネルの開き方は、画面右下のタスクトレイに出ているスクロールマウスアイコン  ← アイコンをダブルクリックしてください。

もしくは、「スタート」「設定」「コントロールパネル」から「マウス」アイコンをダブルクリックしてください。  ← マウスアイコン



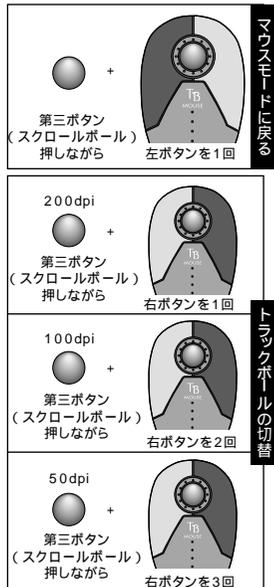
各機能の設定

トラックボール切替え機能



トラックボール、移動速度変更方法

第三ボタン(スクロールボール)を押しながら、右ボタンを1回押すとトラックボール機能に切替わり、200dpiのカーソル速度移動になります。



第三ボタン(スクロールボール)を押しながら、左ボタンを1回押すとマウスモードに戻ります。

200dpiから速度を落とす場合は、再度第三ボタン(スクロールボール)を押しながら、右ボタンを2回押しますと、100dpiの速度に落ちます。

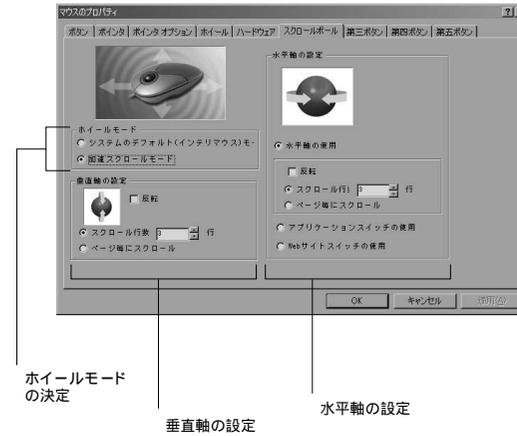
100dpiから速度を落とす場合は、再度第三ボタン(スクロールボール)を押しながら、右ボタンを3回押しますと、50dpiの速度に落ちます。

100dpi又は50dpiから速度を戻す場合は、再度第三ボタン(スクロールボール)を押しながら、右ボタンを1回押しますと、200dpiの速度に戻ります。

各機能の設定(続き)

スクロールボールの設定

この画面ではスクロールボールの設定を行います。



ホイールモード

「システムのデフォルトモード」もしくは「加速スクロールモード」のいずれかを選択してください。
システムのデフォルトを選択するとMicrosoft office97と互換のあるアプリケーションのみスクロールが使用できるようになります。
加速スクロールモードを選択すると、ボールを早く動かした時は移動量が大きく、ゆっくり動かした時は移動量が小さくなります。

垂直軸の設定

上下方向の設定を行います。
「スクロール行数」で一度にスクロールする行数の設定を行います。
「ページ毎にスクロール」の項目にチェックをいれると、1ページごとにスクロールします。
「反転」にチェックを入れると、スクロールの方向が反転(逆回転)します。

水平軸の設定

水平スクロールの使用が可能になります。
「スクロール行数」で一度にスクロールする行数の設定を行います。
「ページ毎にスクロール」の項目にチェックをいれると、1ページごとにスクロールします。
「反転」にチェックを入れると、スクロールの方向が反転(逆回転)します。
「アプリケーションのスイッチの使用」を複数のアプリケーション(ウィンドウ)を起動している時にアクティブなアプリケーションを切り替えます。
「webサイトスイッチの使用」を選択すると、ブラウザ等の水平方向のスクロールバー上でスクロールが可能になります。

各機能の設定(続き)

第三ボタンの決定

この画面ではトラックボールマウスの第三ボタン(スクロールボール)に対して機能の割り付けを行うことができます。

第三ボタンへの機能割り付けは、下記の機能のうちのいずれか一つのみ可能です。

eメールソフトの起動



デフォルトのブラウザの起動
初期設定されたブラウザを起動することができます。

デフォルトの電子メールの起動
初期設定されたeメールソフトを起動することができます。

Office97ドキュメントのズーム
Microsoft Office97と互換のアプリケーションでズーム(拡大)が可能になります。

シフトキーロック
シフトキーを押したままの状態にロックされます。もう一度押しすと解除されます。

ズーム
カーソルの表示部分をズーム(拡大)することができます。例えば拡大したい場所で、第三ボタンをクリックすると選択された部分が拡大表示されます。第三ボタン(スクロールボール)を回転させることにより、拡大・縮小を行うこともできます。

自動スクロール
画面上にスクロールアイコンが表示され、マウスを動かした方向に自動的にスクロールします。スクロールのスピードは、スクロールアイコンの近くにカーソルがあれば、遅くスクロールし、離れた場所があれば、速くスクロールします。

その他
その他にチェックを入れ、プルダウンメニューから機能を選択することにより、第三ボタンに機能の割り付けを行うことができます。(新たな機能割り付けの追加や削除はできません。)

その他の機能

プルダウンメニューの一覧

- ・Back space ・アプリケーションを閉じる ・切り取り ・削除 ・ダブルクリック
- ・ドラッグロック ・Enter ・Explorer ・F1-F12 ・コンピュータの検索
- ・ファイルの検索 ・ホーム ・システムのヘルプ ・真中のボタン ・ウィンドウズの最小化
- ・全てのウィンドウを最小化する ・ページを下へ ・ページを上へ ・貼り付け
- ・やり直し ・ファイル名を指定して実行 ・スペース システムメニュー
- ・システムのプロパティ ・タブ ・元に戻す

マウスソフトウェアのアンインストール

下記で記した内容に従ってください。
画面右下のマウスアイコン  を右クリックし「終了(E)」を選択してください。
次にスタートボタンをクリックし、「プログラム(P)」を選び「SanwaSupply」まで移動させてください。「アンインストール MagicBall XX」を実行してください。

最新の情報はインターネットで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

サポート情報
ドライバのダウンロード
よくある質問(FAQ)
各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。



ご質問、ご不明な点がございましたら、
ぜひ一度、当社Webをご覧ください。

本取扱い説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、当社Web(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2002.12現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山市田町1-10-1 ☎086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 ☎03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 ☎011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-3 7宝栄仙台ビル ☎022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7 カジヤマビル ☎052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-4 5新大阪八千代ビル ☎06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街8-20 2博多相互ビル ☎092-471-6721 FAX.092-471-8078
東京 / ☎076-222-8384

最新の情報はインターネットで! <http://www.sanwa.co.jp/>

www.sanwa.co.jp/

休日(土・日・祝日)サポート
夜間(18:00-翌9:00)サポート tel:03-5389-7078

02/12/MTNC